

令和3年11月 香美町教育委員会（定例会）会議録

【開会・閉会の年月日】

令和3年11月24日（水）午後1時30分～午後3時15分

【場所】

香美町村岡地域局3階 301会議室（香美町村岡区村岡390番地の1）

【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	前田 毅
教育委員	吉田 加代子
	安田 優二
	多田 好江
	田路 一成
事務局	
教育総務課長	清水 幸信
こども教育課長	丹後谷 智
生涯学習課長	裏戸 正範
教育総務課副課長	山田 貴広
こども教育課副課長	井上 修三
生涯学習課副課長	田中 利彦
教育総務課主幹	宮脇 秋子

【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

1 開会

（教育長）開会宣言

2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に田路委員を諮り、全員承認

3 会期の決定

（教育長）会期は本日1日限り

4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

5 教育長報告

10月25日から11月23日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告

6 議事

(1) 議案第31号 香美町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定に関する意見について

（こども教育課長）

条例改正の趣旨及び内容について説明

→令和3年8月2日付の内閣府令により国の基準が改正されたことに伴い、町条例の改正を行う。

→デジタル化推進のため、特定教育・保育施設等と保護者との間での手続きにかかる電磁的記録に関する規定について、現行では条例の「第2章 特定教育・保育施設の運営に関する基準」に定めているものを第2章から削り、必要事項を追加し、改めて「第4章 雑則」内で定める。

→12月定例議会に議案を上程

（教育長）

議案第31号を会議に諮り、全員異議なく承認

(2) 議案第32号 学校薬剤師の委嘱について

（こども教育課長）

香住小学校及び長井小学校、香住幼稚園及び長井幼稚園の学校薬剤師 多田治子氏が11月末で辞職されるため、その後任として令和4年3月末まで谷明子氏にお願いする。谷氏には了承をいただいている。

（教育長）

議案第32号を会議に諮り、全員異議なく承認

7 協議事項

(1) 教育振興基本計画について

（教育総務課長）

11月17日に開催した第3回策定委員会における委員からの意見等に基づき、修正を行った箇所について説明。今後、パブリックコメントの募集を12月6日から12月28日にかけて行い、これを受けて第4回策定委員会を1月に開催する予定。

【質疑・意見等】

（田路委員）

8ページの図表4ですけれど、平成19年から令和3年までの中学生の自己有用感、これは8%くらい下がっている。でも、概ね自己有用感を持って生活していると書かれている。やはり、下がっていると捉えて、その下がっている理由というのは何だろうかといったところで、それが学校生活の生活面とか友達関係とか、そういうようなことを通して考えて、これから後考えていく必要

性があるという言い方にした方がいいのではないかと。「概ね」では、この表の分析が弱いと私は思いました。

(教育総務課長)

事務局の見解としては、令和3年度に数値が下がっているのは確かですが、実際60%以上あるというのは高い数字ではないかという解釈をしております、この期間中全体的に見れば6割以上をキープしているということで、「概ね」という表現にしていますが、また検討させていただきたいと思います。

(田路委員)

22ページの取組の重点事項「②コミュニティ・スクールの推進」と書かれております。コミュニティ・スクールは、文科省、県、それから全国的にこれは進めていくということで、当然香美町もこれになっていくと思いますけれども、今、学校評議員の制度がありますが、そこからコミュニティ・スクールの制度に移り変わるということになるとしたら、どんな変化が起こるのか。

(教育長)

当初は、学校の人事の承諾という部分をコミュニティ・スクールは持つということでしたが、国もここ2～3年で少しずつ動いてきていて、人事権は外して今やっている学校評議員の仕事に関して、そのまま、その地域特有のコミュニティ・スクールの捉え方をしてくださいと変わってきています。来年1年かけて検討していき、コミュニティ・スクールに移行していったらどうだろうかというところまで内部で検討をしています。

(多田委員)

23ページの読書活動の推進のところ、「学校園で読書の楽しさを伝える授業を展開する」というのは、誰がするのかを想定されていると思いますが、具体的には校内の教師がするという意味でしょうか。

(生涯学習課長)

生涯学習課の図書館司書です。

(2) 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について

(こども教育課長)

香美町の調査結果の概要について説明

→実施日：令和3年5月27日(木)

→実施校数及び人数：小学校6年生：10校、117人

中学校3年生：3校、107人

→調査内容：教科に関する調査(国語、算数・数学)

生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

※今年度は、新型コロナウイルス感染症による影響について尋ねる問いが新たに設定されている。

→教科に関する調査の状況

・小学校算数・・・全国と比較し同程度だが、兵庫県との比較では下回る

・小学校国語、中学校国語及び数学・・・全国・兵庫県と比較し同程度

→調査結果の概略

・小学校の国語・算数、中学校の国語・数学とも、「記述して答える」ということが課題であ

る。

→児童生徒質問紙に関する調査の状況

- ・「いじめは、どんな理由があってもいけない」、「人の役に立つ人間になりたい」、「地域や社会をよくするために何をすべきか考える」と回答した割合を、今年度の中学3年生が小学6年生の時と比較すると、全国の割合は減っているが、本町は増えている。
- ・学校に行くことについて、「学校に行くのは楽しい」と回答した割合は、全国や兵庫県は50%を切っているが、本町の小学6年生は59.0%、中学3年生は41.1%である。新型コロナウイルス感染症の影響により、主体性が発揮できる学校行事、例えば文化祭や運動会、修学旅行等が縮小されたり、あわせて進路への不安なども影響がみられると分析している。

→児童生徒質問紙と学力のクロス分析の状況

- ・主体的、対話的で深い学びの視点に立った取組と正答率の状況について、特に中学生で相関関係がみられた。
- ・自己有用感と正答率の状況について、「自分には、よいところがある」と思っている児童生徒ほど正答率は高い。
- ・新聞を読むことと正答率の状況について、小学生は緩やかな相関関係がみられるが、中学生はあまり相関関係はみられない。
- ・英語学習と国語・算数(数学)の正答率の状況について、小学生ではあまり相関関係はみられないが、中学生では国語、数学とも相関関係がみられる。

→新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業と児童生徒の学習状況及び学校の取組について

- ・計画的に学習を続けることができたと回答した割合は、小学生は全国や兵庫県と同程度だったが、中学生では全国や兵庫県より割合が高い。
- ・規則正しい生活を送っていたと回答した割合は、小学生、中学生とも全国や兵庫県より高い割合であり、中学生では正答率との相関関係がみられ、規則正しく生活していた子どもほど正答率が高い傾向にある。

→今後の取組として、コロナ禍で蓄積された新たな知見を、これからの「学び」に生かしていく。

【質疑・意見等】

(吉田委員)

各学校では、一日の始まりの朝の時間を、基本を大事にするということで、漢字や計算の反復練習に取り組んでおられると思います。漢字は書けるけれども、計算はできるけれども、文章で説明をしたりとか、どのように問いを解いていったかというような弱い部分に、反復練習でつけた力を生かしていけるよう、子どもたちへの力のつけ方ということが大事だと思います。ただ本を読んだらいいよというだけでは、学力につながらないと思います。だから、つながる方向にうまく持っていく手立てをそれぞれの学校で取り組んでいただけたら、今後、香美町の子どもたちの表現力だとか、読解力だとかということの向上につながっていくのではないかと感じました。

(教育長)

最終的には、学校にいる6時間から7時間だけの問題ではなくて、いかに地域や保護者に啓発をして、分かってもらってしていくかということは、教育に関しては間違いなく感じます。学校の中で活字慣れする時間、国語の時間や休み時間を足しても本当にごくわずかな時間だと、もちろん理

科も日本語では書いてありますが、そんなことを校舎所長会では盛んに言っていて、学校としてどのように取り組んでいくか、地域にどう啓発し、保護者にどう話をするかというところが大事だと感じております。

8 事務局報告

(1) 教育総務課

なし

(2) こども教育課・・・報告者：こども教育課長

○修学旅行について

→10月～12月に実施

→今後の実施校は、11月26日（金）香住小学校、12月13日（月）村岡小学校

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

○ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催延期について

→日本への入国規制緩和の状況、国内（関西）の感染状況の見通しを判断基準とされているが、2022年5月時において、国際大会として参加者が安心して楽しめる環境が整っているという条件が成就できないことから、再延期することが妥当であると判断され、その旨を国際マスターズ協会に提案された。

→現在、2026年5月を会期とする方向で、国際マスターズ協会と交渉されている。

○各種行事について

・令和4年香美町成人式について

日時：令和4年1月9日（日）午後1時30分～午後3時40分

会場：香住区中央公民館

対象者：174名（平成13年4月2日～平成14年4月1日生）

感染症対策：入口での検温、手指消毒、会場内の座席間隔は1つ空ける

・第22回兵庫県雪合戦大会について

日にち：令和4年2月5日（土）

会場：小代中学校グラウンド特設会場

※雪不足の場合 小代健康公園（芝生広場）

参加チーム：一般の部 12チーム（招待チームのみ）

レディースの部 4チーム（招待チームのみ）

ジュニアの部 9チーム（募集・先着順）

・第32回香美町こどもの絵100人展について

期間：令和4年2月26日（土）～3月6日（日）

会場：香住区中央公民館

9 その他

（多田委員）

学校訪問に行かせていただいて、どの学校もとてもしっかりされて、がんばって子どもたちを育

ていただいているなということは感じる一方、図書室を見ると、どの学校も図書の本が古いということを感じました。

古い本をたくさん廃棄すると学校の図書の充実率が下がってしまうので、だから廃棄ができないということもありますが、もし、廃棄作業がとても煩雑なために廃棄しにくいという部分が出てきているのであれば、もうちょっとしやすい形に学校の方とも話をさせていただいて、どうするのが子どもたちにとっていい図書室になっていくのかということ、教育委員会としてもアドバイスや方法を考えていただけたらと思いました。

(教育長)

この頃、予算がある割には新しい本がないと思ったら、図書室の新書コーナーに置いているのではなく、新しい本を教室の後ろに置いている学校が増えてきていて、逆に言うと、図書室の活用ができていない訳ですが、それに関してもいろいろ検討して、図書室の活用という部分や本の活用という部分に関して、力を入れていかないといけないと思っています。

○12月の定例会について

日時：12月22日(水) 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

○令和4年1月の定例会及び総合教育会議について

日時：令和4年1月24日(月) 午後1時30分～

会場：香美町3階 大会議室

※定例会終了後、午後3時30分から同会場で総合教育会議を開催

10 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

令和3年11月24日

教育長 前田 毅

香美町教育委員会 署名委員 田路 一成

会議録作成者：教育総務課 主幹 宮脇 秋子